

Moxa Device Manager

Moxa組込コンピュータのための無限の管理



すべての Moxa 組込みコンピュータは、オペレーティングシステムがプレインストールされています。更に、ミドルウェア、サンプルコード、ツールを提供します。これによりプログラマにアプリケーション開発にあたりユーザーフレンドリーな環境の提供およびシステムインテグレーションに必要な時間と努力を削減することができます。

Moxa デバイスマネージャー 2.0(MDM 2.0) は、web ブラウザを使って Moxa の ready-to-run 組込みコンピュータを管理する easy-to-use リモート管理ツールです。Moxa の組込みコンピュータは、リモートサイトにおけるデータ収集と工業制御アプリケーションを行うためのフロントエンドコンピュータとしてその威力を発揮します。

MDM を使えばシステム管理者がリモートコンピュータの管理を簡単に行うことができます。

概要

リモートコントロールマネージメント

- ・ Moxaの組込みコンピュータおよびOS (Linux, CE, XPe)のすべてをサポート
- ・ インターネットを使ってリモートにある組込みコンピュータの制御と監視
- ・ 同じサブネット上のMoxa組込みコンピュータのためのブロードキャストサーチ
- ・ 即座にデバイスのステータス把握
- ・ デバイスシステム情報の把握 (すべてのデバイスのIP, モデルネーム, 製品イメージ, ファームウェアバージョン, OS, ホスト名, CPUタイプ, メモリ情報, ストレージ情報)

コマンドライン・フリーコンフィギュレーションおよびメンテナンス

- ・ ブートアップ時に自動的にプログラム起動
- ・ ファームウェアアップグレード(EM-2260-CE、IA26X-CE、UC-712X-CE、DA-68X-LX、XPeモデルを除く)を含む1から複数のファイル転送およびファイルアップロード
- ・ ファイルシステムマネージメントの実行
 - > ファイルのダウンロード/アップロード
 - > ファイルまたはディレクトリのリネーム
 - > ファイルのラン/ディレト
 - > ディレクトリの作成
 - > ディレクトリのファイルリストの把握
 - > ファイルモードの変更(Linuxのみ)
- ・ リモートプログラムのモニターリングおよびプロセスコントロール
- ・ リモートシステムのアドミニストレーション
 - > ネットワークコンフィギュレーションのセッティング
 - > ブートアップ時にプログラムの自動駆動
 - > システムのタイムセットアップ
 - > デバイスのリブート



ユーザーフレンドリーなGUI

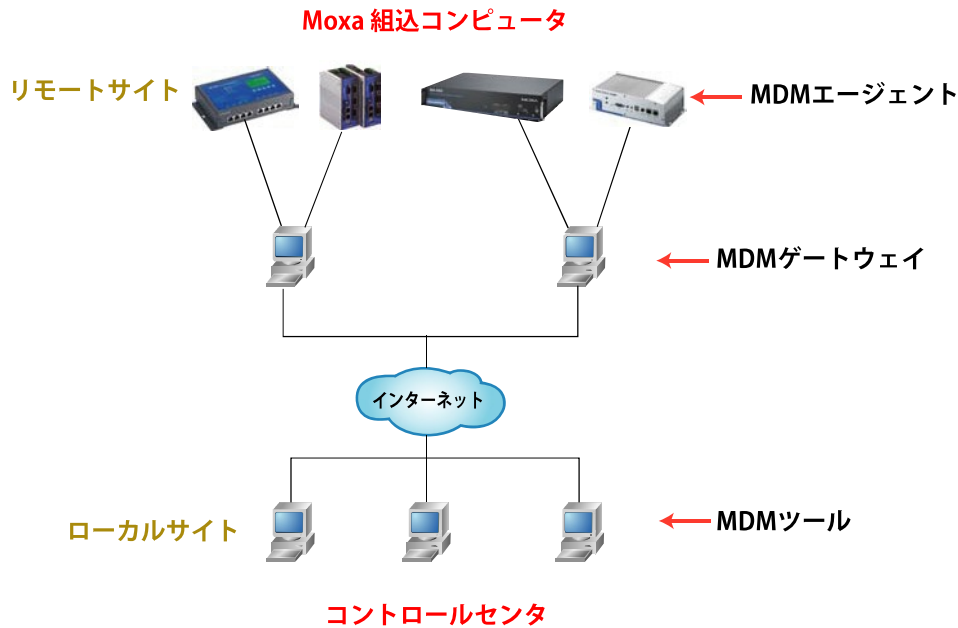
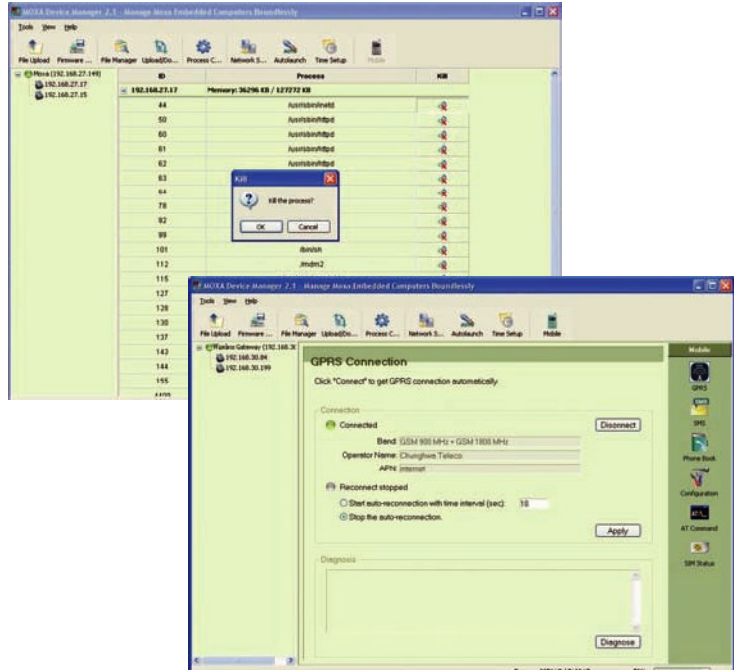
- ・使いやすいグラフィカルユーザインターフェースは、ユーザーにリモートデバイスに対する"クリック&オペレート"の管理能力を提供します
- ・コンフィギュレーションが容易なフレンドリーのWindows ベースユーティリティ

易しいインストールとセットアップ

- ・組み込まれたコンピュータ上で動作するMDMエージェントプログラムは、ブートアップ時に自動的にスタートします
- ・MDMツールおよびゲートウェイは、windows XPで動作するPCにインストールできます

モバイルコンフィギュレーション (W406シリーズのみ)

- ・GSM/GPRS/EDGE接続を含むモバイル機構のためのユーザーフレンドリーな構成と再接続
- ・PINとPUKのためのセキュリティ認証インテラ
- ・切断診断法ディスプレイ
- ・短いMessage Service(SMS)管理を含む送信と受信SMS(SMS 保管)
- ・10セットのプレインストールされた電話帳
- ・ATコマンドコンソールによって、ユーザーがダイヤルして掛かる、および接続のパラメーターを変更するなどのような操作のためのATコマンドを作成できます



：システム必要条件

- ・CPU: Intel Pentium 4 プロセッサ以上
- ・RAM: 1GB(Gateway 512MB)
- ・OS: Windows XP

：無料ダウンロード情報

MDM エージェント、MDM ツール、MDMゲートウェイを含むMoxaデバイスマネージャのダウンロードできます。

MDMに含まれる内容

- ・ MDM 2.0 ツールソフトウェア
- ・ MDM 2.0エージェントソフトウェア
- ・ MDM 2.0 ゲートウェイソフトウェア